

# 国際ビジネス・コミュニケーション2

月曜3限・学部・2.0単位

中嶋 圭介

(Nakashima, Keisuke)

2012年9月24日 (Lecture 1)

外大 5AV 教室

# 今日のアジェンダ

- 自己紹介
- コース概要の説明
- 次回までの課題

# 自己紹介

- ❑ AUS・NZへの親善大使（転機①）
- ❑ 神戸外大・英米学科 ～ ボストン留学（転機②）
- ❑ 米シラキュース・大学院留学
- ❑ 米ワシントンDCでの就職と地球高齢化との出会い（転機③）
- ❑ 神戸外大・法経商コースへ（転機④）



CSIS

CENTER FOR STRATEGIC &  
INTERNATIONAL STUDIES

# コース概要の説明 (1)

## □ 主題と目標

職業的、実務的英語運用能力の向上に主眼をく。国内の日系・外資企業の職場を想定した英語力だけでなく、海外企業や国際機関での就職や業務遂行も視野に入れ、適切な英語表現の知識習得に留まらず、マナー、スタイル、スキルを含めたコミュニケーション術を学ぶ。

後期レクチャーの力点は、英語による「業務遂行能力」、特に英語による調査、分析、書面形式での報告に関わる能力について理解し、実際にトレーニングすることにある。小グループに分かれ、特定の業界動向・ 이슈を追い、英文メモランダムとして報告する。

## □ 評価の方法・基準

出席(30%)、メモランダム課題 (70%) によって評価する。期末試験は実施しない。

## コース概要の説明 (2)

### □ 履修にあたっての注意

- 4回以上の欠席者に単位は認めない。
- PC メールアドレスを初回授業で提出すること。
- 担当教員とのメール連絡の公用語を英語とする。
- 教員と学生間の質疑応答、情報共有、互いの経験から学びあうことを重視。
- 無断欠席をしない(メールで事前に一報入れる)。
- 履修離脱者は、離脱の意思を明確に。

### □ 教科書

- ウェブ上で入手可能なものを中心に使用する。
- 授業の関連資料は、以下のウェブに掲載。  
<http://www.knakashima.net/lectures>

### □ 指定図書

今のところ無し。追って指示する。

## コース概要の説明 (3)

### □ 講義内容

- 前半は、英語による調査、分析、報告のサイクルに関する基礎的な知識やスキルセットについて。
- 後半は、小グループに分かれ、特定の業界動向・イシューについて定期報告。報告内容だけでなく、情報収集から報告・発表に至ったプロセスに関する議論も含めてディスカッションをリードしてもらいます。
- 課題では、小グループに分かれ、学期を通して特定の業界動向・イシューを追い、定期的に英文メモランダムとして報告。調査・分析内容を英文書面化したものの提出に加えて、その作業プロセスに関する報告を求めます。

#### 【昨年度の例】

業界動向報告:

「日本の自動車業界とタイ洪水の影響」

「日本の旅行業界」

「日本の水事業の民営化」

## コース概要の説明 (4)

### 【昨年度の例】

#### イシュー報告:

「主要各国メディアがTPP をどのように報じたか」

「主要各国メディアが金正日の死をどのように報じたか」

「主要各国メディアが野田政権誕生・閣僚リシャッフルをどのように報じたか」

### □ オフィス・アワー

特に決まった曜日・時間は設定していない。

事前にメールでアポイントメントを取ること。

授業に関わること、関わらないこと(就職・留学・その他)、歓迎です。

E-mail: [info@knakashima.net](mailto:info@knakashima.net)

研究棟 807号室

# 次回までの課題

## □ 次回までの課題

次回(10月1日)の講義内容の予習として、以下のサイトの記事(ハイパーリンクの貼ってある情報も含めて)を読んでおく。

Judith Kallos, “Business Email Etiquette Basics”

<http://www.businessemail etiquette.com/business-e-mail-etiquette-basics>